

「Microsoft Teams」導入について(案)

1. 導入の目的

グループウェアを導入することによって、円滑な代協活動を行うことを目的とする。

2. 導入の効果

- (1) 理事会および委員会内の情報共有やコミュニケーションが容易になる
- (2) メールからビジネスチャットに移行することによって意思疎通が円滑になる
- (3) リモートワークやオンラインミーティング環境の確立と整備が可能
- (4) 本業への負担の軽減
- (5) PCでもスマホでも利用可能
- (6) Office365の他のアプリと連携可能
- (7) 事務局員の負担軽減
- (8) セキュリティおよびレジリエンスの向上

3. 導入コスト

別紙見積書のとおり。日本代協のIT支援金(10万円)の申請を予定している。

- (1) [初期導入費用見積書](#)
- (2) [アカウント月額費用見積書](#)

4. 懸案事項

- (1) 活用には一定のスキルの習得が望ましい。
- (2) Teams(もしくはMicrosoft365)アカウントに紐付けるメールアドレスは個人が管理するメールアドレスが望ましく、社内で共有使用しているメールアドレスはセキュリティ上も望ましくない。Teamsのアカウントを取らずに参加する方法もあるが、そのためにOutlookやGmail, Apple IDなどの無料のアカウントを作成する場合は社内や保険会社の許可が必要な場合が多く、作成や使用が許可されない場合もある。
- (3) 管理者は一定程度のITスキルを要するため、業者に管理を委託し続ける必要がある。
- (4) 情報管理規定の整備と、利用者に規程遵守の同意を求める必要性が生じると思われる。

【参考資料】

- ・ Microsoft社のTeams紹介ページ
<https://www.microsoft.com/ja-jp/microsoft-teams/group-chat-software>
- ・ Teamsとは何かの説明動画
<https://www.youtube.com/watch?v=iKjYAtog8-8>

2023年 6月28日

一般社団法人 日本代協損害保険代理業協会
表彰者選考会議 議長殿

上信越ブロック協議会

会長 福嶋 利行

本会表彰施行規則第8条の規定に基づき、下記のもの表彰していただきたく推薦いたします。

記

1. 表彰の種類（第3条1号）

都道府県代協役員の表彰

2. 表彰の対象

(1) 役職名および氏名

杉村 浩平

(2) 代協名または代協支部名

長野代協

3. 表彰の基準

(1) 本会または代協の役職歴

理事10年（5期）、監事2年（1期）支部役員4年（2期）

上信越ブロック協議会企画環境委員長2年（1期）

(2) 推薦理由となる活動実績

長野代協法人設立当初より新世紀委員会に所属し、次世代の若手を育てた収益事業である提携事業を確率し、現在の収益事業に貢献した。
CSR活動に力を入れ、災害派遣や献血活動について長野代協を広めた。
支部内を取り纏め、保険会社との交流をして仲間づくりに貢献した。
シニア会会長として長野代協を4年間取り纏めた。

表彰対象代協正会員経歴書

上信越ブロック協議会

(ふりがな) 氏名	すぎむら こうへい 杉村 浩平	生年月日	昭和28年9月12日
(ふりがな) 代理店名	くればーほけんきかく (かぶ) クレバー保険企画 (株)		
所在地	〒394-0002 長野県岡谷市赤羽1-1-35 TEL 0266-23-0031		
正会員番号	08E0118	所属	長野代協 諏訪支部
入会年月日	昭和55年4月		
活動経歴 (役員歴)		在任期間	役職
	長野代協	平成18年6月～平成22年6月	理事:諏訪副支部長
		平成20年6月～平成22年6月	常務理事
		平成22年6月～平成24年6月	副会長
		平成24年6月～平成26年6月	副会長
		平成26年6月～平成28年6月	監事
		平成28年6月～平成30年6月	理事:上信越ブロック企画環境委員長
		令和1年11月～令和5年5月	シニア会会長
	日本代協	昭和・平成 年 月～昭和・平成 年 月	
		昭和・平成 年 月～昭和・平成 年 月	
		昭和・平成 年 月～昭和・平成 年 月	
		昭和・平成 年 月～昭和・平成 年 月	
		昭和・平成 年 月～昭和・平成 年 月	
昭和・平成 年 月～昭和・平成 年 月			
昭和・平成 年 月～昭和・平成 年 月			
備考			

* 日本代協役員または都道府県代協役員を退任していること

* 都道府県代協への役職は、会長、副会長、理事、監事及びこれらと同等の役職を記載 (副支部長、相談役等の記載不要)

表彰者対象正会員功績書

上信越ブロック協議会

正 会 員 名	クレバー保険企画 (株)
現 役 職	顧問
推 薦 理 由 (業 績) 注：定量的な貢献については目標と結果を明記のこと	
<p>(1) 正会員の増強に対する貢献 ※役員任期中の具体的な増強数を記載 諏訪支部副支部長時代は支部内でボーリング大会等企画し、会員同士、保険会社との交流を深め、旧日本火災の代理店を松本、諏訪地区で 15 店増店して組織づくりに貢献した。</p>	
<p>(2) 国民年金の加入者の増強に対する貢献 ※役員任期中の具体的な増強数を記載</p>	
<p>(3) その他本会の事業目的達成のための具体的な貢献 (別紙 貢献の例 参照) 常に長野代協の発展を考え、理事会が始まる前は「現状と課題」を読み合わせ、解説し、代協活動を理事メンバーに教え、総務的な活動を率先し模範となる活動した。 シニア会初代会長として総務広報委員会と連携し、OB方を取り纏めコロナ禍においても苦勞し、毎年ゴルフ大会を計 3 回開催し、交流をしたり若手指導をした。 2004 年 7 月新潟豪雨災害長野代協役員を引き連れ、三条市に被害宅を 1 件 1 件周り、延べ 10 軒以上片付けをし感謝された。 2005 年新潟県小千谷地震時、がんばろう小千谷キャンペーンに長野代協役員を多数連れ、小田島会長とともに代協のPRをして、インスウオッチの中崎さんが活動した記事が掲載された。 諏訪支部では献血活動を立上げ率先し、会員事務所や保険会社社員に動員を求め毎年 2 万 cc 以上集め 10 年以上続いている。 提携事業創設し、平成 15 年から 20 年にわたり特にレンタカー事業は毎年 100 万円以上の収益を持つよう企画、立案し、お客様、会員、協会のメリットとなり、提携修理工場の立ち上げ、長野県下のマップ作りをし会員に配布した ヤマト運輸のメール便、溶解も会員のメリットを常に考えていた。 司会など率先し、長野代協一熱い想いで語り明るく皆を和ませる存在です。</p>	

〔注〕用紙不足のときは適宜追加すること。

